

僕ね、役者になるんだ

八須賀孝蔵

## 横山龍さん

株 60%

**二代目社長** **長男**

乗り物に極端に弱い。アメリカに留学している。最初は経営の勉強をしていたが、いつのまにやらハリウッドデビューを目指し、俳優学校に通っていたらしい。芸名は「ドラゴン・ヨコヤマ」。2003年のヒット映画「ラスト・サムライ」にちよい役で出演していた。母親の「ロックな血」を強く受け継ぐ「放浪する兄」。

時は金なりビジネスはテキパキ!

生見司織

## ヤマガタ

**秘密兵器** **武将**

龍さんがつれて来たカミソリ女。名前は山県と書く。戦国時代、武田信玄に仕えた名将、山県昌景の子孫。武道の心得あり。アメリカのビジネススクールで龍と知り合い、一緒にベンチャー企業をやっていた事がある。日本に帰国後、有名コンサル会社に就職するが、現在は失職中。龍に誘われ、ゲッコウのツキノワ作戦に参加。

そう言われてみると...

坂田昇子

## 馬場ちゃん

**広報 & 社長秘書** **社員会委員**

社内のマスコットの存在。ツキノワ開発に合わせて大量に採用された新規社員の一人。若手、特に女子社員たちからの信望が厚く、社内の噂に詳しい。別名ゲッコウのCIA。自由な雰囲気あふれるゲッコウの社風を心から愛している。人の意見に左右されがちで一方、思い込みが激しい。良かれと思ってとった行動が一々裏目に出る。

ちょっとクリさん! ...酒くさ!

小澤貴

## ヒノマロ

**技術部主任** **社員会委員**

人の良い男。とがった栗原の言動にハラハラしつつ、フォローを入れている。専門学校卒で、現場叩き上げの社員。「俺は彦摩呂じゃないです。彦野です」と言いつつ、頼めば彦摩呂の物まねを披露してくれる。ギスギスしがちな社内の雰囲気なをなごます癒し系の人物。ツキノワを守る為に、ある行動をとるが...

## 大凸印刷

日本を代表する印刷会社

郡司さん

このまま潰れるのは惜しい

アゲハに売るなんて言うなよ

高瀬秀芳

**印刷業界のプロ** **顧客**

業界の有名な。グラフィックデザイナーに人気のメールマガジン「印刷なんでも質問箱」を発行している。「ツキノワ」の性能は認めるが、価格その他の理由で導入には消極的。心の底ではアゲハを倒す可能性を持った「ツキノワ」に、業界人としての夢を託している。さくら社長とは飲み友達だった。

## 故横山さくら社長

龍さん、みずほの母親。豪快で優しい、誰からも愛される女社長。だった。新製品「ツキノワ」の発売直後、事故でこの世を去る。天才プログラマ。パンクロックを愛する。

ゲッコウ・カンパニー



**GECKO**  
COMPANY Ltd.  
月光社

デザイン用ソフトメーカー。ロゴには横山さくら社長の趣味でドクロのマークが掲げられている。これは社長のロック趣味と、「海軍に入るより、海賊であれ」という、ゲッコウの自由な社風を象徴している。ソフトウェア開発の現場は「ブラック」なものになりがちだが、ゲッコウは有給休暇、出社時間も社員が自由に決める事が出来た。その自由な社風を愛し、「優秀だが気難しい」人材が集まっている。さくら社長の最後の作品「ツキノワ」で、デザイン業界に革命を起こそうとしている。

所在地 東京都渋谷区恵比寿

業務内容 デザインソフト開発

株主の割合

不明	13%
社員会	11%
栗原部長	8%
本間部長	8%
新社長	60%

夢の新製品、発売!! 「ツキノワ」 高機能/高速度を実現 500,000円

味方

登場人物一覧

ハア? そんなの知らねえし

後藤幸子

## 横山みずほ

株 ?%

**ヤンキーお嬢さん** **長女**

恐怖のワガママ娘。プログラマとしての天分があったために、母親に厳しく仕事を仕込まれていたが、グレて暴走族に入り込むようになる。ハマのレディース「ミナゴロシ」で立身出世。副長を務めるまでになる。さくらは「ミナゴロシ」総長・美奈に頭を下げ、みずほの奪還に成功。無理矢理ゲッコウに入社させたが、サボってばかり。

業界に革命を起こす!

石田誠二

## 歌舞伎さん

**取締役 総務部長** **取締役**

派手な名前は本名。持ち前の正直さで社内を纏める苦労人。怒るとヤンキー気質が顔を出す。さくら社長が急に「ゲッコウ」へ連れて来て、社長の運転手になった。その後あつという間に経理&総務部長に出世したので、社内では「社長の愛人」と噂されている。時々社長宅で夕飯をともにしていたので、龍、みずほとも面識がある。

四の五の言わず、売ってこい!

為平康規

## クリさん

株 8%

**取締役 技術部長** **取締役**

ひねくれ、人をバカにしたような言動をくり返す。さくら社長には劣るが優秀なプログラマであり、いまや会社の生命線と言える存在。本間とウマが会わず、顔を合わせるたびに口喧嘩を繰り返している。さくらには恋愛に近い尊敬の思いを持っている。そのせいで、さくらの愛人と噂されている歌舞伎を憎んでいる。

こんな物、売れないわよ!

橋理絵

## ホンマさん

株 8%

**取締役 営業部長** **取締役**

女性ながら営業部長にまでのぼりつめた努力の人。金銭感覚や社会常識が著しく欠けていたさくら社長を、うまく補完する存在だった。その厳しい性格で社内ではいささか人気がないものの、さくら社長には頼りにされていたし、本間もさくら社長に愚痴を言いつつ、彼女のやりたい事をサポートすることに生き甲斐を感じていた。

株を売って下さい

みみのり

## フジモト

悪い話じゃないですよ?

**企業乗っ取りのプロ**

アゲハ社の依頼を受け、ゲッコウにある取引を持ちかけて来た企業買収のプロ。米国マサチューセッツ州出身。中学時代は日本で過ごす、陰湿ないじめに合い、再び米国へ。ハーバード・ビジネス・スクール卒。米国企業に勤務の後、帰国して「ヒューマンコンサルティング社」を設立。目的のためには手段を選ばない。

敵対